

第2日 1月26日（土）午前の部

| | | | | | |
|------------------------|---|--------------|--------------|--|-------|
| (14) 小学校外国語教育部会 | | 部会テーマ | | 小学校外国語教育の充実 ～教科化、小中連携を見据えて～ | |
| 内 容 | 2020年度から小学校外国語が高学年で教科化される。また、小・中・高・大をつなぐ英語教育改革が進んでいる。このような状況を踏まえ、本部会では、今後の小学校における外国語教育の方向性を見据えながら、小中連携活動及び様々な指導方法の発表並びに研究協議を通して、外国語教育の更なる充実について考える。 | | | | |
| 指導助言者 | 県教委事務局学校教育課 | 篠原めぐみ | 司 会 者 | 小山市立教育研究所 | 大石 成美 |
| 記 録 係 | 総合教育センター | 佐山新太郎 | 企画・会場係 | 総合教育センター | 福田 俊彦 |

実践発表 1**小中の学びをつなぐ指導と教材の工夫**

～発信力の育成を目指して～

下野市教育研究所

下野市立吉田東小学校

飯野真由子

下野市教育委員会事務局学校教育課

稲葉亜希恵

平成 29 年度から、下野市英語教育推進プロジェクト委員会を立ち上げ、小中をつなぐ指導についての研究を行ってきた。9年間を通して行う「しもつけ未来学習」や市で進める研修について、実践事例をもとに紹介する。

実践発表 2**教科化に向けた外国語活動・外国語科の指導の在り方**

益子町立田野小学校 一柳 啓子

今年度より「教科化」に向けて移行措置期間となった小学校外国語について、新出表現との出会わせ方や、「読むこと」、「書くこと」の具体的な指導方法、教材の工夫について、授業実践例を交えて紹介する。

研究協議**小中をつなぐ外国語教育について**